

千葉都市モノレール県庁前駅 空間利活用社会実験 「モノまちブランシェ」

出店者募集資料

開催期間：令和8年3月23日（月）～27日（金） 5日間

募集締切：令和8年2月27日（金） ※調整状況により前後することがあります

主催：千葉都市モノレール沿線まちづくり勉強会

目次

01 社会実験の趣旨

02 県庁前駅ってどんなところ？

03 県庁前駅の現況について

04 開催概要

05 会場レイアウト

06 出店について

07 利用までの流れ

08 告知等について

09 設備・留意事項



01 社会実験の趣旨

千葉都市モノレールは、開業以来、長年まちの空を走り、人とまちを結び、暮らしを支えてきました。

空にぶら下がるような懸垂型モノレールは、この町の象徴的な風景にもなっています。

一方で、時代は変わり、働き方や暮らし方が多様になる中で、「駅」の役割は変わりつつあります。

駅は乗り降りするだけの場所から、人が集い、地域の魅力が発信され
交流や賑わいが生まれる場所になる可能性を秘めています。

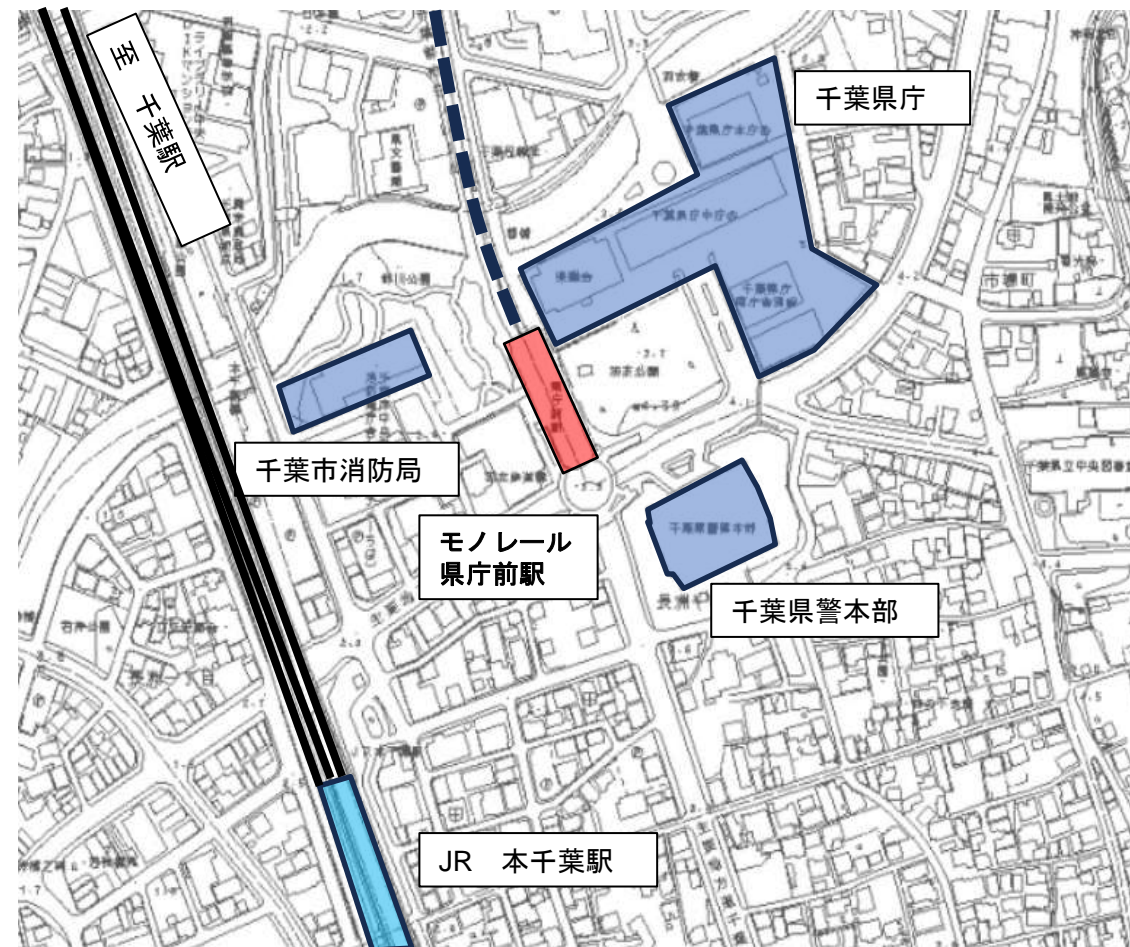
そこで今回の社会実験では、駅の空間を使って、
誰もがふらっと気軽に立ち寄れる、新しい居場所づくりに挑戦します。

18駅ある千葉都市モノレールの駅には、それぞれに個性があります。

今回のような駅を起点とした小さなアクションが、やがて枝（branche）のように
周辺のまちへ、そして沿線全体へと広がり、駅と地域が持つポテンシャルを最大限に生かしながら、
沿線全体の価値を高め人々の暮らしを豊かにすることを目指しています。

02 県庁前駅ってどんなところ

住 所	千葉市中央区長洲1丁目7
ア ク セ ス	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉駅からモノレールで約5分 ・JR本千葉駅から徒歩約4分 ・京成電鉄千葉中央駅から徒歩約10分
施 設 管 理 者	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉都市モノレール株式会社 ・千葉市 ・千葉市(道路管理者)
特 徴	周辺には千葉県庁、千葉県警本部、千葉市消防局など官庁が多くあり、オフィスと民家が混在している地域でもある。
周 辺 交 通	<ul style="list-style-type: none"> ・県庁前バス停まで徒歩約1分 ・周辺にシェアサイクルステーション2か所あり ・駅利用者専用駐車場なし



03 県庁前駅の現況について

【調査目的】

社会実験に先立ち令和7年12月に、県庁前駅の円形歩道橋上にて簡易交通量調査を実施。

【調査概要】

日時: 12月22日(月)朝7:30～9:30、昼11:30～13:30、夜16:30～18:30

内容: 各時間に県庁前駅前の円形歩道橋上にて、県庁方面の歩行者の流れを計測。

【調査結果】

約4,300人の通過人員

利 用 者 数	平均約1,800人/日 16/18番目(令和6年度)
ピーク時間	朝: 7時30分～9時00分(通勤) 夕: 17時00分～18時30分(帰宅)
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> ・駅利用者自体は多くはないが、隣接する円形歩道橋は県庁、県警とJR本千葉駅を往来する人の流れがある。 ・朝ピークは約2,100人、夕ピークは1,500人程度の通行量がある。(上記調査)

時間	歩行者 (男)	歩行者 (女)	歩行者 (合計)
7:30	363	192	555
8:00	616	358	974
8:30	266	176	442
9:00	105	81	186
11:30	70	25	95
12:00	150	81	231
12:30	118	76	194
13:00	77	57	134
16:30	114	81	195
17:00	267	195	462
17:30	290	136	426
18:00	229	106	335
18:30	81	35	116
合計	2746	1599	4345

朝ピーク
2157人

654人

夕方ピーク
1534人

04 開催概要

【イベント名称】モノまちブランシェ

【開催日時】令和8年3月23日(月)～27日(金)

AM7時30分～PM7時まで

【開催場所】千葉都市モノレール県庁前駅 改札前空間

【主催】千葉都市モノレール沿線まちづくり勉強会

【出店料】2,000円/日(市内事業者)

5,000円/日(市外事業者)

【会場アクセス】JR千葉駅からモノレール約5分

JR本千葉駅から徒歩約4分

京成電鉄千葉中央駅から徒歩約10分



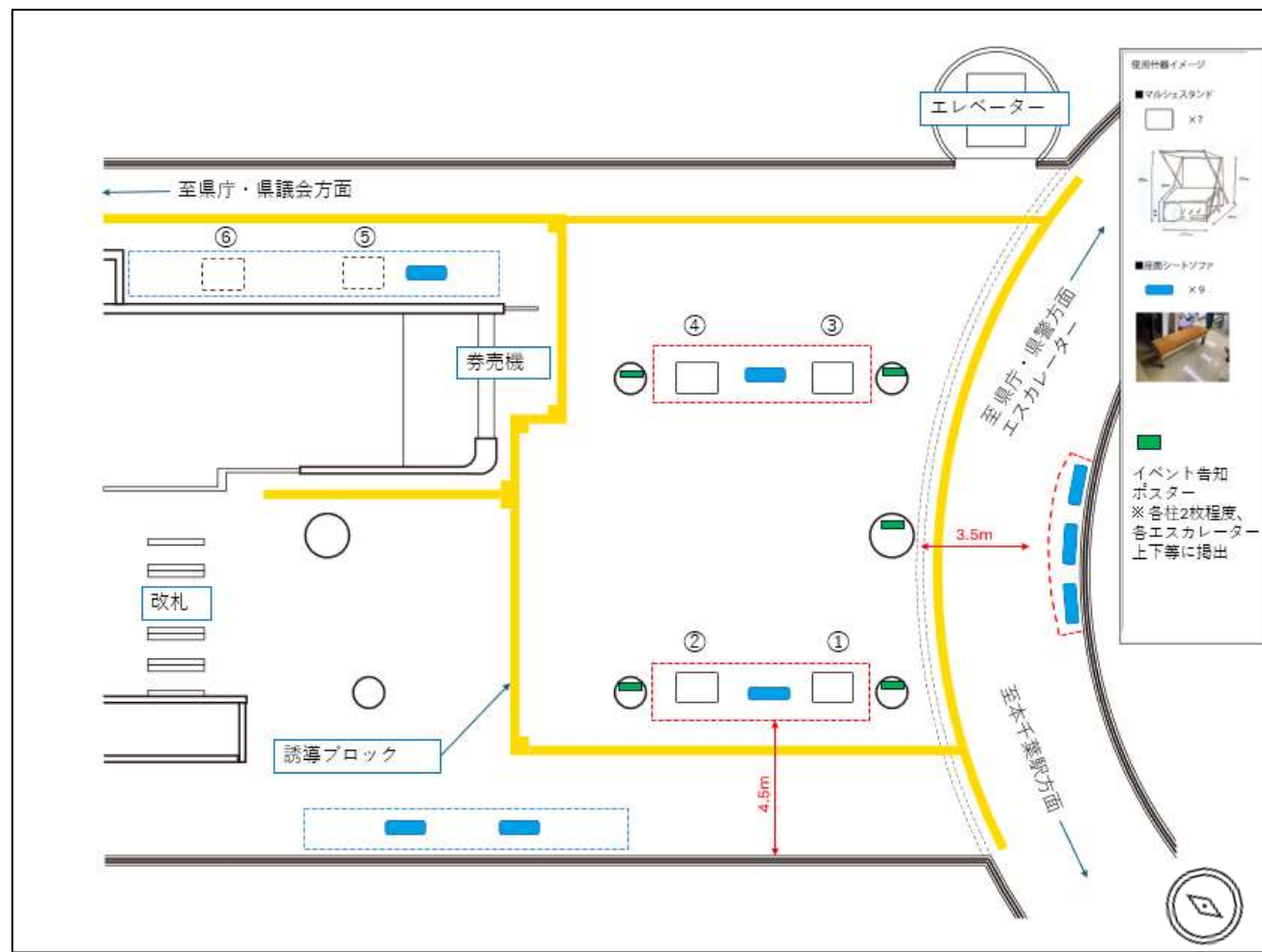
05 会場レイアウト

📌 出店ブース配置

各ブースは1.2m×2mのマルシェスタンドを基本サイズとします。
マルシェスタンドは出店数に応じ①～④の位置に準備します。
出店者数が4者以上になる場合、図の⑤、⑥の位置にも出店できますが
マルシェスタンドは準備できませんのでご了承ください。
隣接ブースとの間隔を確保し、特に誘導ブロック上には
はみ出さないよう設営してください。

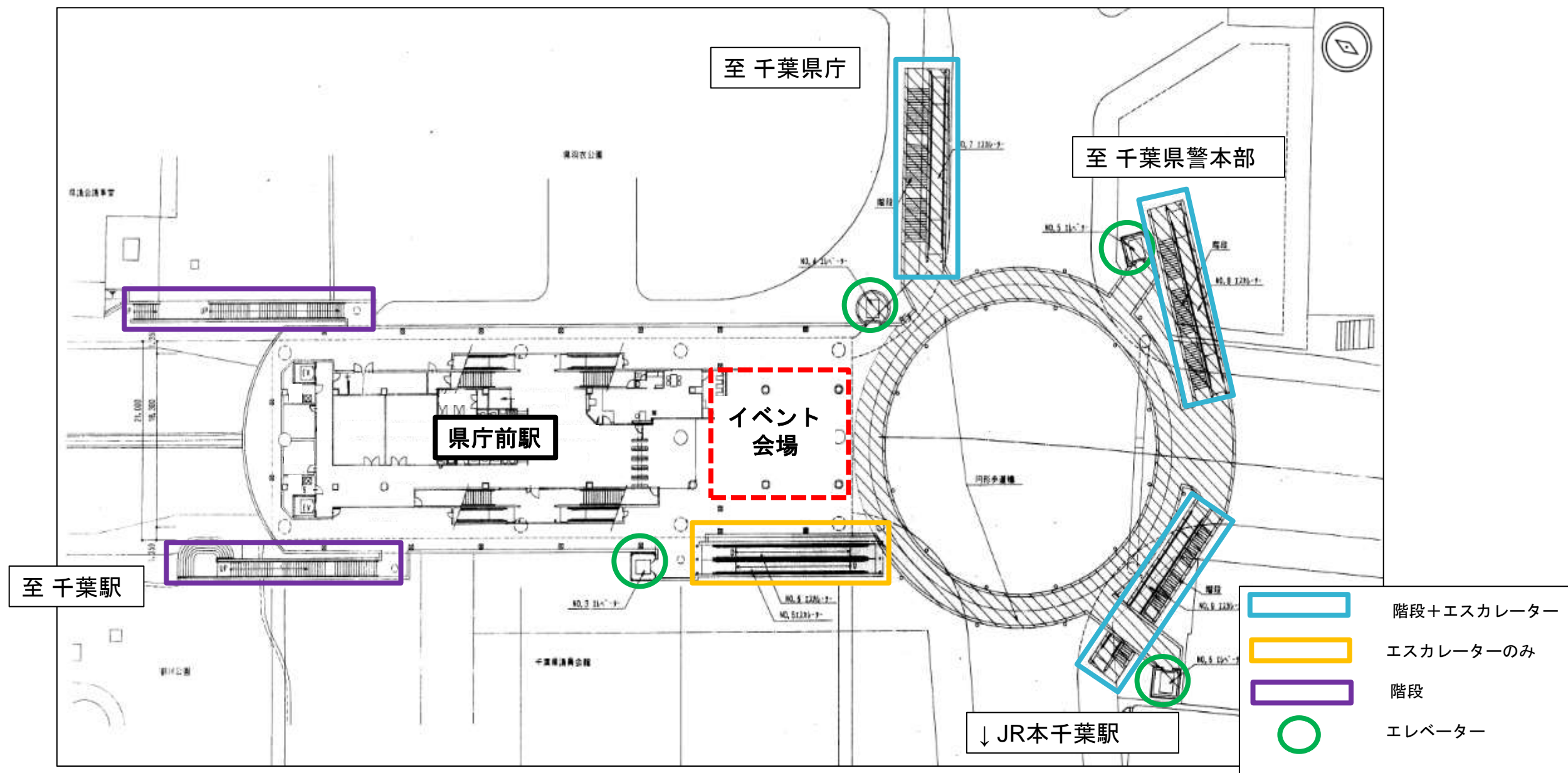
🚶 来場者導線

駅改札から円形歩道橋への導線、また、誘導ブロック上を
塞がないように注意してください。
待機列が伸びる場合は、店舗脇に沿わせて他の通行を
妨げないように誘導してください。



※図は暫定イメージです。調整の状況により変更の可能性があります。

05 会場レイアウト(全体)



～ 📌 今回の社会実験では、このような使い方を想定しています～

主に事業者・個人・地域団体の方など



例えば・・・

■ 販売

地元農産物・加工品・パン・スイーツなどの販売、クラフト・雑貨・アクセサリーなどのマルシェ出店

■ 地域活動・文化

地域団体・NPOの展示、学生団体の展示・PR

■ 体験・ワークショップ

キッズ向け体験コーナー、ハンドメイドワークショップ、地域事業者による体験型コンテンツ

■ 企業PR

新商品の紹介ブース、サンプリング(飲料・食品・化粧品)、保険会社や通信キャリアのキャンペーンブース

■ サービス紹介

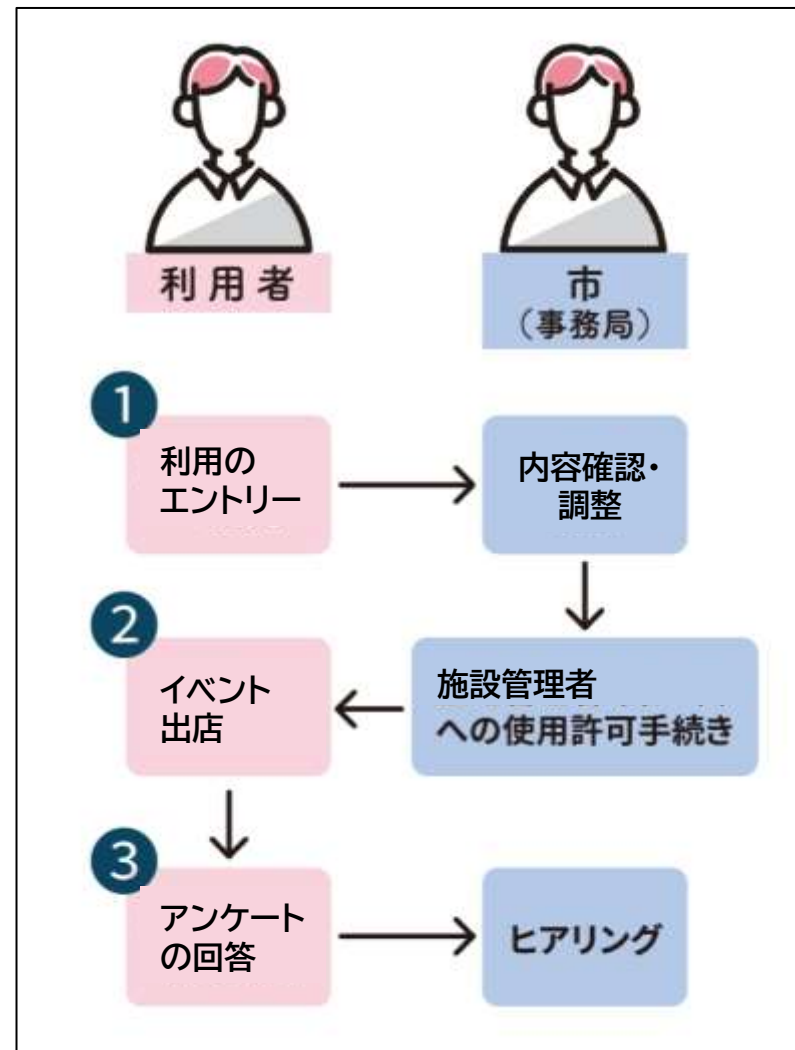
介護・保育・就労支援などの相談ブース、クリニック、スポーツジムなどのPR など

07 利用までの流れ

まずはエントリー！









- 二次元コードから、エントリーしてください。
- エントリー後に内容を変更することができます。
- ご不明な点をご連絡ください。



▲エントリー後のプロセス

08 SNSとチラシで告知します！

SNS	アカウント	フォロワー数	QR
Instagram	ちばまち(都市政策課)	2,951	
	千葉都市モノレール(株)	4,037	
X	広報広聴課	98,417	
	観光プロモーション課	61,376	
LINE	モノちゃん	10,385	
	千葉市公式LINE(広報広聴課)	96,337	

※すべてのSNSで告知することができない場合がございます。あらかじめご了承ください。

【チラシ配布先】

周辺企業(官公庁含む)、近隣の学校など

09 設備・留意事項

※現時点の調整状況です。今後の調整により変更の可能性があります。

🔌 電源

電源は2か所あります。利用についてはご相談ください。延長コードは必ず屋外用を使用し、通行人の足が引っかけられないよう養生テープ等で固定してください。

🔊 音出し

BGM等はかけていただいてOKです。周辺の利用者に配慮した音量に留めてください。

📋 看板・掲示物

強風で飛ばされないよう重りの設置や固定をしてください。点字ブロックへのはみ出し設置は、安全確保のため即時撤去の対象となります。

🚻 トイレ

県庁横「羽衣公園」をご利用ください。

🔥 火気・ゴミ

火気の利用についてはご相談ください。
ゴミは、持ち帰ってください。

📄 申請等

場所使用に関する手続き、保健所のイベントの届出は事務局で行いますが、保健所の営業許可や消防等の手続きはご自身で行ってください。

※現地調理での出店の場合は、出品内容によって保健所や消防署の指導を受け、ご用意頂くもの(例:手洗い等のタンク、消火器など)が確定します。

マルシェスタンド

全体で4台のマルシェスタンドを準備します。
(サイズ:1.2m×2m程度)
机等、出店設備を持参しなくても出店できます。
マルシェスタンドを使わず出店することも可能ですのでご相談ください。



▲マルシェスタンド イメージ

社会実験の出店について、ご意見や、ご不明点がございましたら、
下記連絡先までご連絡をお願いいたします！

まずは、お気軽にお問合せ・エントリーお待ちしております！

【千葉都市モノレール沿線まちづくり勉強会】

事務局： 千葉市都市局都市政策課 担当 矢吹・本橋

電 話： 043-245-5333(平日 9:00-17:00)

メール： seisaku.UR@city.chiba.lg.jp